



会社概要

会 社 名	株式会社ソディック エフ・ティ
本店登記地	〒224-8522 横浜市都筑区仲町台三丁目 12 番 1 号
本社所在地	〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-5-1
設 立	昭和 48 年 5 月 19 日
資 本 金	9125 万円
決 算	12 月
株 主	株式会社 ソディック (100%)
従 業 員 数	329 名 2025 年 4 月現在
取 引 銀 行	三井住友銀行 みずほ銀行 横浜銀行 宮崎銀行 北國銀行
役 員 一 覧	取締役会長 古川 健一 代表取締役社長 高橋 祐一 取締役副社長 片山 洋 監査役 河本 朋英 監査役 下山 和人
事 業 内 容	工作機械及び関連機器の開発、製造、仕入、販売、輸出入業務 ファインセラミックス等の新素材製品の開発、製造、販売 金型及び治工具、合成樹脂成形加工の開発、製造、販売 LED 照明の開発、製造、販売

Web サイト

<https://sodick-ft.co.jp/>



Sodick Future Technologies

CORPORATE PROFILE

Sodick

世の中にはないものは自分たちで創る

ソディックは「お客様のモノづくりのお役に立ちたい」の一心のもと、常に社是である「創造(So)・実行(di)・苦労(c)・克服(k)」を実践し続け、問題解決のために必要なものがなければ自ら開発して解決する姿勢を貫いてきました。

NC放電加工機メーカーの先駆者

ソディックは創業以来、モノづくりに欠かせない放電加工制御の研究、NC装置開発などにより加工精度を飛躍的に向上させ、世界中のモノづくりに貢献している企業です。

「工作機械事業」「産業機械事業」「食品機械事業」等、複数のセグメントに分かれ、特に工作機械事業では世界シェアトップの放電加工機をはじめ、金属3Dプリンター機など幅広いラインナップの製品を提供しています。

グローバルな開発・生産・販売体制

ソディックは日本だけなくアメリカ・イギリス・ドイツ・中国・タイ・韓国・台湾・ベトナム・インドネシア・マレーシア・メキシコ・シンガポール・フィリピンなど、世界三極に展開している各拠点が連携し、お客様の幅広いニーズに迅速・柔軟に対応します。



Sodick F.T

Future Technologies

未来の技術を創造する

最新の設備や技術、ソディックで培ってきたノウハウを活かし、今までに無かった製品やサービス、新しいモノづくりの展開を提供し続ける「未来の技術を創造する」企業です。

ソディックのモノづくりと共に お客様と未来を創る

ソディック エフ・ティは、モノづくりに密接に関わるソディックグループの一員として、ソディック製放電加工機・マシニングセンター・超精密ナノ加工機や精密機械装置のコアとなる部品の開発・製造、ソディック製工作機械を組み込んだ自動化ラインのソリューション、超精密ナノレベルでの難加工ソリューション、自社開発のLED照明を活用した最適な照明環境をご提案・ご提供するなど、お客様の現在、そしてこれからの課題に寄り添い、共に解決し続けるパートナーとして貢献いたします。

幅広い事業領域

超精密微細加工・完全自動化ラインの構築・プラスチック成形品を製造する金型成形事業部、ファインセラミックスを活用した精密機器の構造部材・精密測定器を開発・製造・販売するEMG事業部、そして、スポーツや様々なシーンに合わせたLED照明を開発・製造・販売するIAC事業部の3つの事業を展開しています。



金型成形事業部

ターンキー・ソリューション

完全自動化ライン
超精密加工



EMG事業部

セラミックス製品の開発・製造・販売

半導体・液晶製造装置部品
精密測定器



IAC事業部

LED 照明の開発・製造・販売

スポーツ用LED PIKAシリーズ
直管型LEDランプ SLシリーズ

Sodick F.T



本社
管 理 本 部
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-1
TEL : 045-478-0571 FAX : 045-478-0599

EMG事業部
営 業 / 工 場
〒922-0336 石川県加賀市八日市町赤49-1
TEL : 0761-74-1119 FAX : 0761-74-1841

IAC事業部
営 業
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-1
TEL : 045-478-0574 FAX : 045-478-0576

工 場
〒889-1701 宮崎県宮崎市田野町甲7320
TEL : 0985-68-0018

金型成形事業部
営 業
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-1
TEL : 045-478-0573 FAX : 045-478-0576

工 場
〒889-1701 宮崎県宮崎市田野町甲8798-255
TEL : 0985-64-6660 FAX : 0985-64-6868

会社略歴

1973年 昭和48年

金型と成形品の製造販売を始める

1990年 平成 2年 5月
株式会社ケイ・エッチ・エスに社名変更

2003年 平成15年 9月
株式会社エス・アンド・オーに社名変更

2004年 平成16年 4月
株式会社ソディック CPCに社名変更

2006年 平成18年 4月
株式会社ソディック新横に社名変更

2007年 平成19年 4月
子会社 3社
(有)新横総業 (有)新横ファイナンス
(有)新横リース を吸収合併

9月
株式会社ソディック EWS を吸収合併

2008年 平成20年 3月
ソディックリース株式会社を吸収合併

2009年 平成21年 1月
株式会社ソディック EMG
株式会社トム・ソディック を吸収合併

9月
トム事業部（食品機械製造部門）を
株式会社ソディックプラスチックへ事業譲渡

11月
株式会社ピカットを吸収合併

12月
金型成形事業部を株式会社ソディックから
会社分割により事業継承



2010年 平成22年 8月
株式会社ソディック エフ・ティに社名変更
本店登記地を
〒224-8522 横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号
へ変更

2013年 平成25年 2月
本社事務所を
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-5-1
へ移転

5月
宮崎市田野町甲 8798-255 に
金型成形事業部の田野工場竣工

2014年 平成26年 3月
宮崎事業所の太陽光発電システム (800kW)稼働

2015年 平成27年 10月
超精密加工を得意分野とする SNM 事業部を発足

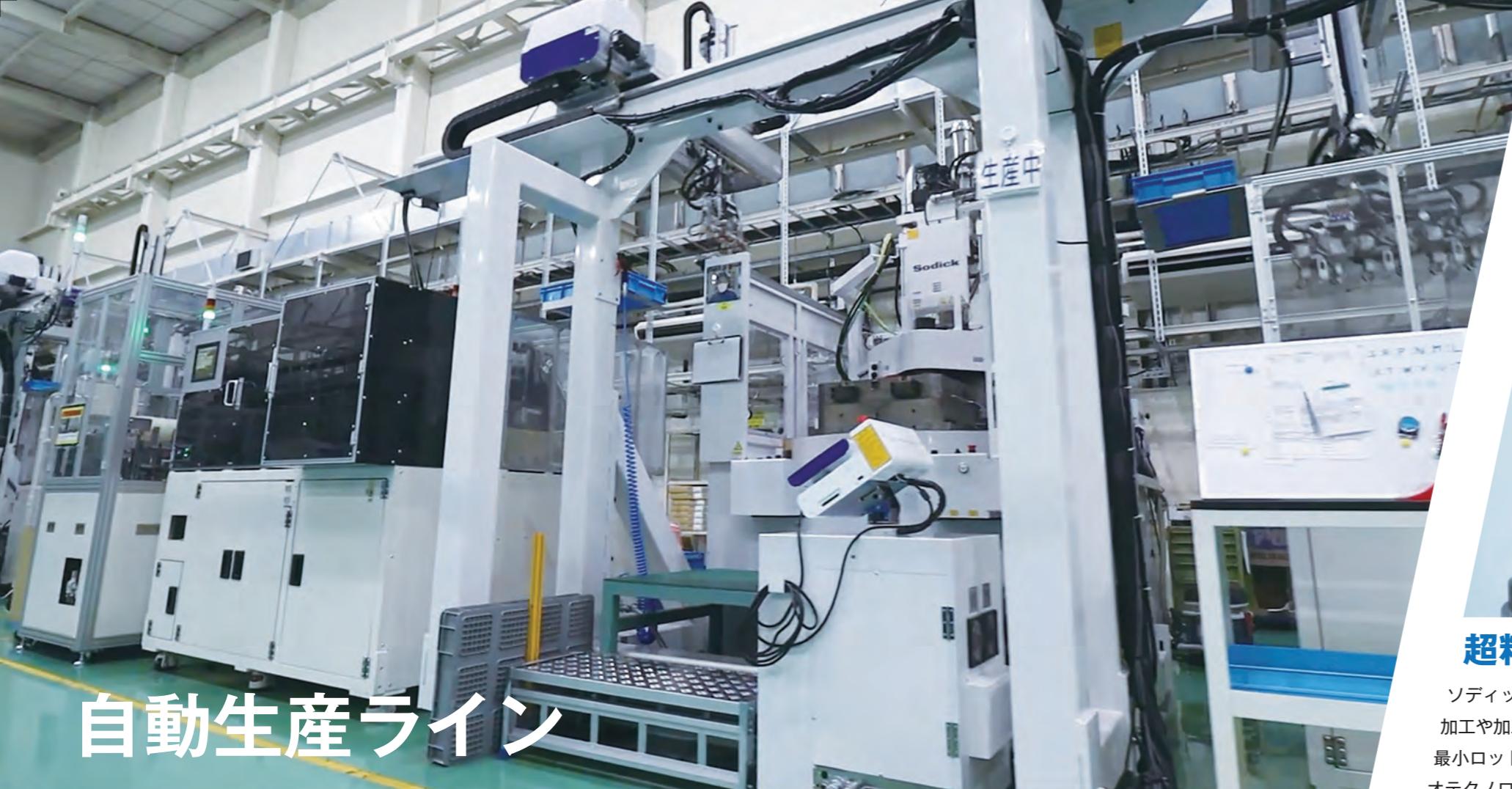
2019年 平成31年 1月
株式会社ソディック LED を吸収合併
LED 照明部門として IAC 事業部を発足

2022年 令和 4年 7月
EWS 事業部を株式会社ソディックへ吸収分割

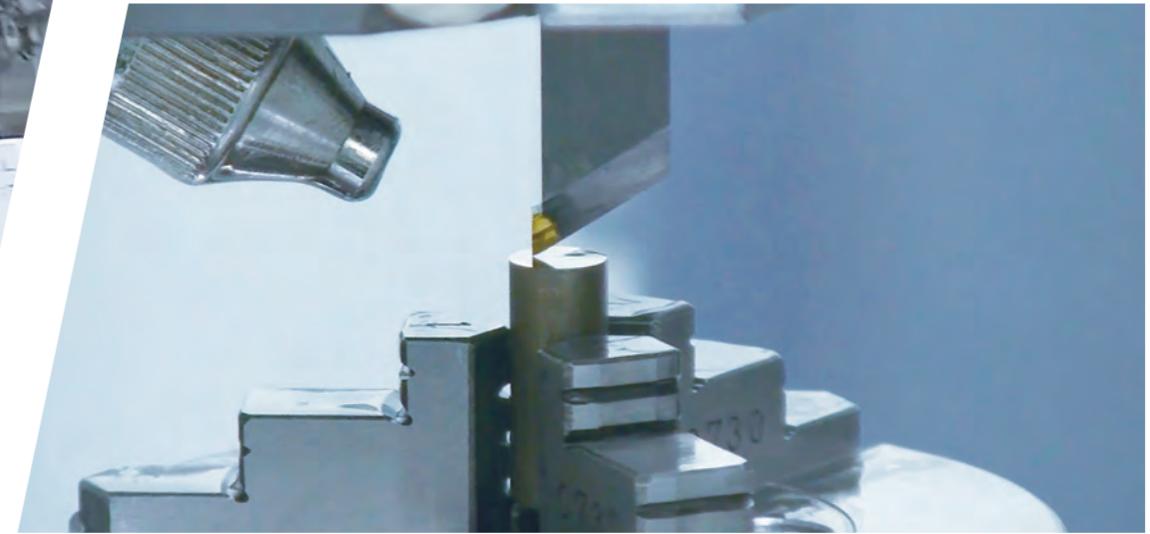
2023年 令和5年
50th



ターンキー ソリューション



自動生産ライン



超精密加工

ソディックの要素技術と希少性の高い高精度ナノ加工機で、ナノレベル（1mmの100万分の1）の超微細加工や加工が難しい鋼材等、様々なご要望を受託加工しています。最小ロット1個からの加工も承っており、車載LEDヘッドライトをはじめ、半導体や光学機器、医療・バイオテクノロジー等、様々な『小型化・精密化・複雑化』が要求される部品加工に当社スタッフの加工のプロが短納期・オーダーメイドでお応えいたします。



金型成形事業部



当社YouTubeチャンネル
完全自動化ライン

当社はソディック製の最新機種や新しい技術を積極的に展開することで、国内外問わず需要が増加している「製造と製造に必要な機械とシステム」に対し、金型・自動機・システム・ソフトウェアを含めた生産ラインの自動化ソリューションを提案・提供しています。

また、近年お客様が抱える「少ない人材で競争力の高いものづくりをしなければならない」という課題を解決するため、ソディック製精密金属3Dプリンター『OPM』シリーズで製作する複数のパーツを組み合わせた一体形状金型、プラスチックやシリコーンの成形品を大量生産可能な設備、ロボットを活用した一貫生産ラインの構築など、各工程の自動化・省人化だけでなく省スペース化・コスト削減・納期短縮に取り組んでいます。



完全自動化ライン

※一体形状金型（OPM金型）▶

CAD/CAMによる設計から、ソディック製の金属3Dプリンターによる一体形状金型※の製作、射出成形機による部品製造、取り出しや乾燥など成形に必要な周辺機器を一体化したマシンの導入、ロボットを活用した組立・検品・梱包、これらをひとつのラインで構成した一貫生産ラインを構築しています。

多品種少量生産を実現しながら、コンパクトに省人化と省スペース化、そして中間在庫の削減とタクトタイムの短縮によって、生産性を大幅に向上させています。



ファインセラミックス



半導体・液晶製造装置部品

ファインセラミックス製品は、現代生活のインフラや社会インフラに必要不可欠な半導体や液晶を製造する装置の重要な部品として非常に適しています。

ソディック製超精密加工機のコアとなる構造部材の開発・製造をはじめ、精密測定機や超精密加工機の案内要素として圧縮空気を用いる滑り軸受のエアスライダー、大型精密エアスライダーに展開可能な一体型セラミックスレール、液晶パネル製造装置に活用される静電チャック。そして、精密機械に組み込まれる高精度ステージには、X軸Y軸だけでなくθ軸の位置決めも可能な『エアスライド3軸ステージ』、高速位置決め時でも無振動で高精度位置決めが可能な『門型XYステージ』など、ものづくりを支える様々な部品を開発・製造しています。

エアスライドステージ



EMG事業部



当社YouTubeチャンネル
ファインセラミックスとは

当社のセラミックス製品は耐摩耗性・耐蝕性・耐熱性・高絶縁性に優れ、合成された新素材としてはダイヤモンドに次ぐ高硬度を誇り、さらに温度差による熱変位が非常に少なく、経年による変化がない特性があります。

その為、従来の金属素材では困難とされていた用途への応用範囲が拡大しており、精密測定器や精密加工機（ナノマシン）、半導体・液晶パネル製造装置などの高精度が要求される精密機械装置のコアとなる部品に多く採用されています。

業界最大級サイズの焼成炉を有しており、大型高精度セラミックス部品と部品メーカーの共同開発によって『大型精密装置』の総合プロデュースも手掛けています。



精密測定器

アルミ製高精度基準器は軽量で強度・耐摩耗性・耐蝕性・電気絶縁性が高いなどの特性を有し、検査機器や各種加工装置の精度を維持・保証する基準器として非常に優れています。本製品はJQA(一般財団法人日本品質保証機構)により、高い精度が保証された原器を用いて製作されており、一つひとつの製品が匠の手作業による“磨き”で「平面度」「平行度」「直角度」が創出されています。

LED照明



高円宮記念JFA夢フィールド



読売ジャイアンツ球場

セッテーオリブリスタジアム

三協フロンティア柏スタジアム



PIKAシリーズ

PIKAシリーズは高精度・高品質を保証する自社国内開発・設計・製造のスポーツ用LED照明です。屋内用からスタジアム用まで、様々なスポーツ・シーンに合わせた明るさと環境を実現します。前面パネルには衝撃に強いポリカーボネートを採用した防球ガード不要設計、最新型の機種には内蔵された遮光板（ルーバー）や反射板（リフレクター）によってグラウンド外への光害問題の対策とともに、選手への眩しさを軽減しながらフィールドに最適かつ上質な照明環境を実現します。

IAC事業部

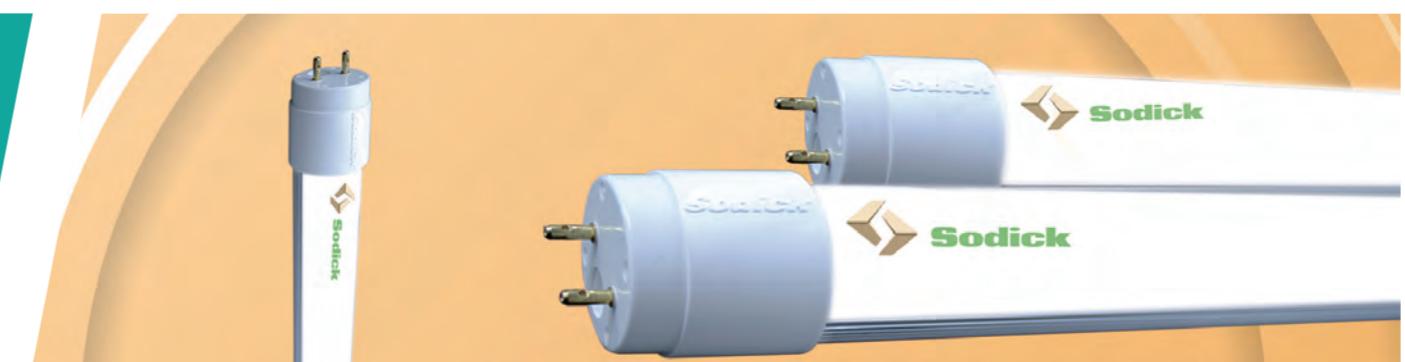


当社YouTubeチャンネル
導入事例

当社のLED照明は、既存のHIDランプや水銀灯と比べて明るいだけでなく、隣接する住宅や道路などへの光を徹底対策しています。

「明るいのに眩しくない」周囲の環境に配慮し、光害に対応した最適な照明となっております。また、近年増加している風水害の対策も施されており、突風などの風加重や飛来物による破損にも強いコンパクトで軽量型タイプです。

新規で照明塔を設置する際も全て当社にお任せください。基礎工事から柱の手配、照度シミュレーション、ランニングコスト削減はもちろん、景観や周辺環境への光害対策、人工芝など、トータルプランニングをお客様をサポートいたします。



SLシリーズ きらめき

直管型LEDランプ きらめきは、当社の独自開発電源『FTAC回路』を使用したLED照明です。従来の蛍光灯と比べて省エネであることはもちろん、電源回路の小型化・部品点数の削減、飛散防止の安全設計、目に優しい拡散光など、様々な優れた性能を有しています。